

# アドバイザー報告書

アドバイザーの施設名

職・氏名

実施施設名	
実施月日	令和 年 月 日
施設側面接者	
面接内容・アドバイスの内容	<p>1 介護職業務と介護助手業務の連携は、円滑に行なわれているか。 ・介護助手業務の結果が上手く直接介護に貢献しているかどうかを記載してください。上手く貢献していない場合、その原因は何と思うか記載してください。</p> <p>2 介護助手が休みの時は、その業務はどのように行っているのか。 ・介護助手が行う業務が出来ないときは、一つの助手業務を複数で対応しているなど、どのように対応しているか記載してください。</p> <p>3 介護職員業務の質の向上が図られていると思うか。 ・介護助手導入以前を導入後では、どのような介護の質が向上したと思うか記載してください。 例) 食事介護に余裕が出た。利用者とのコミュニケーションが増えた。利用者の行動をよく把握できている。など。</p> <p>4 介護助手の雇用を何年頃から始めているのか。 ・間接業務を担当する者を雇用した年月を記載してください。</p> <p>5 介護助手の業務の質は向上しているか。 ・介護助手が業務を始めてから、その業務の質は良くなっていると思うか記載してください。また、定期的に指導している場合は、その内容も記載してください。</p> <p>6 介護助手の導入の課題はあるか。 ・業務遂行上の課題や経費上の課題があれば記載してください。なお、経費上の課題については導入経費と導入効果とを比較してみてください。</p> <p>7 今後介護助手の導入を進めることについて、どのように考えるか。 ・導入を進める場合であっても、導入を控える場合であってもどのように考えているか記載してください。</p>